

四日市市立水沢小学校
学校だより

令和8年4月22日 第5号



授業参観・PTA 総会・引き渡し訓練 ありがとうございました



新しい学年、新しい教室での学習が始まってから約2週間。子どもたちは少し緊張した面持ちながらも、先生や友だちの話を真剣に聞き、一生懸命に課題に取り組んでいました。お家の方に見守られ、照れくさそうにしながらも嬉しそうに挙手する姿が各教室で見られ、私たち職員も大変心強く感じました。さらに委員の皆様も教室の様子を参観され、「落ち着いて一生懸命、子どもたちが授業を頑張っている」との感想をいただきました。今後も、一人ひとりの良さを伸ばせるよう、日々の教育活動に励んでまいります。本日はご多忙の折、本年度最初の授業参観にお越しいただき、誠にありがとうございました。

次回の参観は、5月22日(金)を予定しております。1か月後のお子様の様子をぜひ、ご参観ください。詳細は、後日お知らせいたします。



PTA 総会では、令和7年度の事業報告、決算報告及び令和8年度の事業計画、予算案がそれぞれ承認されました。令和7年度の役員の皆様には、子どもたちのためにできることを整理しながら、取り組みを進めていただきました。1年間、ありがとうございました。また、令和8年度新 PTA 会長様からは「P(パーフェクトでなくても)T(たくさんの)A(案を出していきましょう!）」と、子どもたちのためになることを、みんなで考えながら進めていきましょうという挨拶がありました。1年間、よろしくお願いします。

今年度のビジョン(水沢小学校グランドデザイン)を承認いただきました



授業参観と並行して、第1回きらら委員会(CS)を開催しました。今年度最初の委員会ということで、主に学校づくりビジョン(水沢小学校グランドデザイン)の承認と今後の活動計画について、ご協議いただきました。学校教育目標「自ら学び続け、心をつなぎ、未来を拓く子の育成」に向け、教職員一同、めざす姿の育成に向け、取り組んでいきたいと思っております。改めまして、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをいただきますようお願いいたします。

PTA 総会の前に、きらら委員会(CS)の委員委嘱式を行いました。きらら委員の皆様には、1年間、本校の学校づくりビジョン(水沢小学校グランドデザイン)に基づき、きらら委員会でめざす「水沢と共に育つ子どもの育成」に向けて、お力添えをいただきます。よろしくお願いします。

「見える化」と「対話」



先日の PTA 総会では、貴重なお時間をいただき、ご挨拶とともに今年度の学校の方針やお願いしたいこととお話させていただきました。ありがとうございました。今年度、子どもたちの様子を一番に、学校での取り組みや担任、学校の考え方など、できる限りの「見える化」に努めるとともに、保護者の皆様や地域の皆様など、学校に関わっていただく方々との「対話」を大切にしたいと考えています。もちろん、授業や学校行事など、学校教育活動において、子どもと子ども、子どもと先生、先生と先生の「対話」も大事にしています。

〈主な取り組み〉

- 水沢小学校ランドデザインによるめざす子ども、学校、教職員・地域・保護者の姿の共有
- ホームページや学校だより(子どもたちの素敵な姿など)、学年通信などによる情報発信
- お子様の様子についての家庭への連絡(電話や家庭訪問など)
- 授業参観
- 家庭訪問や懇談会
- 教室棟入口のモニターでの子どもの様子スライドショー
- 地域との連携した授業での地域ゲストティーチャーさんとのかかわり など



その他、いつでも学校にお越しいただき、お子様の様子を見ていただく、また、気になることや伝えたいことなどを気軽にご相談いただければと思っています。

「見える化」を大切にする中で、近年、社会的にも子どもの育ちに対して影響が大きい SNS やゲーム等で起こるトラブルや依存傾向などについては、「見えない」ことが多く、学校での対応が年々難しくなっている状況もあります。デジタルデバイスは、学校でも一人1台タブレット端末を活用した授業や課題に取り組ませるなど、これからの社会を生き抜く子どもたちには、必要不可欠なものだと考えています。併せてメディア・リテラシーの観点から、情報を適切に活用するにあたっては、授業などを通して、指導や啓発を行っていきます。子どもたちが心身とも健全に育つことができるようにするためにも、ご家庭での協力が不可欠です。SNS やゲーム等の使い方など、管理につきまして、ご協力をよろしくお願いします。

発見！水沢っ子の素敵な姿!!



4月も半ばを過ぎました。校内の様子を見ていると、子どもたちの学びに向かう姿が、とても印象的です。このような姿がしっかりと続けられるのは、学びに向かうための環境が整っていることが前提です。3年生の雨の日の靴箱は、狭いスペースの中、とても丁寧に長靴を入れることができていました。6年生の教室には、別の教室で子どもたちが学習しているため、だれもいませんが、机やイスが整っているだけでなく、机の上には何ものっていません。2年生は、授業の終わりのあいさつの場面。日直さんが前に出て、全員がきちんと揃うのを待って挨拶をしました。子どもたちの姿もちろん、いないところでも、学びに向かう姿勢が感じられました。

(文責 岡本 浩樹)